

入院診療計画書










腹腔鏡下胆嚢摘出術

患者氏名

様

主治医

受け持ち看護婦

月日	入院・手術前日	手術当日(術前)	(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	
治療 処置	医師の指示による下剤と眼剤を飲み、ぐっすり休んで下さい。  手術する部位の毛をカットし、おへそもきれいになります。	 注射後は臥床し、起きあがらないで下さい。 手術室へ行きます。  *痛みが強い時は痛み止めの注射を使います。 弾性ストッキングを履いていきます。	傷の状態を見ながら、ガーゼを替えます。 酸素マスクをします。 手術中に胃管を入れます。 *自分では抜かないようにして下さい。 点滴はしばらく持続します。 抗生物質の点滴を1日2~3回行います。	回診医によるガーゼ交換があります。 お腹の管がある場合抜去します 医師の許可で酸素マスクを外します。 食事量に応じて点滴が抜けます。 	退院可能となります 			
検査				血液検査があります。	血液検査があります。			
観察		検温します。	1時間毎に検温します。 落ち着けば2~3時間毎になります。					
食事	常食又は粥食 ( )時までには食べられます。 ( )時までには水分を取ることができます。	飲んだり食べたりすることはできません。		昼から水分をとることができます。 状態が良ければ夕から食事が開始されます。 				
排泄		朝( )時に洗腸をします。 便が出たら流さずお知らせ下さい。	手術中におしこの管を入れます。	おしこの管を抜きます。 *3日間程ためていただきます。 排ガス、排便を確認します。 				
活動看護度		手術室に入る40分前( )分)になったら、トイレをすませ、臥床しお待ち下さい。	ベッド上安静です。 麻酔から覚めたら、背中に枕をかたり体を動かすことができます。	少しづつ歩く練習をします。 				
清潔	爪を切り、マニキュアをとりませう。毛をカットした後、入浴できます。		麻酔から覚めたら、時々うがいします。	体を拭き、着替えをします。		傷の状態によってシャワーや入浴ができます。		
説明指導	看護師が手術前後について説明します。 ビデオを見た後、実際に行ってみましょう(深呼吸、うがい、咳)医師が手術、麻酔について説明します。		医師から手術結果の説明があります。	退院の説明と生活指導を行います。				
その他	手術室へ持って行く備品を確認します。 	手術中は家族の方は病室か談話室でお待ち下さい。 病棟から離れる時は、看護師にお知らせ下さい。						

主治医:

担当看護師:

注1: 病名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくことになって変わらうものである。  
 注2: 入院期間については現時点で予測されるものである。

退院基準

- 発熱がない。
- お食事が食べられる
- 手術の傷がきれいである

岡崎市民病院長殿

私は上記の説明を受け納得したので、この度手術、検査、治療を受けることを同意します。

平成 年 月 日 患者氏名

代諾者

患者との関係

(患者の署名があるときは代諾者の署名は不要)